

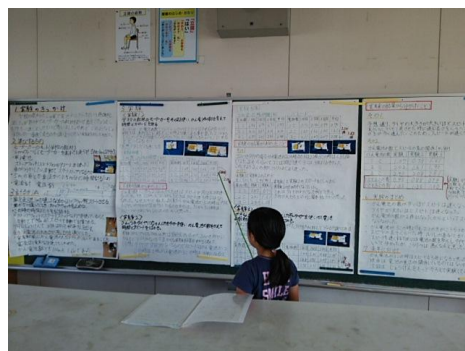


理科研究発表会

26日(月)の午後、江北小学校で杵島武雄地区の理科研究発表会が行われます。江北小学校からは2名の参加希望者があり、4年のOさんと、6年のKさんが出場されます。今年は2名の参加でしたが、来年はもう少したくさんの人に参加してもらえると、うれしいですね。

ちなみに、Kさんは「部屋の風通しや空気の入れ換えについて」、Oさんは「モーターカーを速く走らせる方法について」発表をします。

なかなか7分間で自分の研究を説明するのは難しいですが、二人とも自分のしてきたことを丁寧に発表していました。練習を積み重ねることこそが、今後の自分の力になるはずです。



満月の動き ～4年生への宿題～ 6年生もぜひ自学で観察を！！

4年生では「月の動き」を学習し、今日の授業で「半月は東の方から南の高い位置に動く」ことを学習しました。そこで、次は「満月ではどうなるか」について学習します。

学校では、観察カードのかき方を学習しました。ポイントは、

- ①東・南・西の方位を確かめること
- ②自分の前にこぶしをつき出し、そこから「こぶし〇こ分」で高さをはかること
- ③目印になる建物などを、5つ以上かくこと

と、大きく3つをあげて、学校から観察をさせました。いよいよ満月の観察ですが、残念ながら満月は学校にいる時間には見えません。(6年生は、この理由が分からないといけません。)

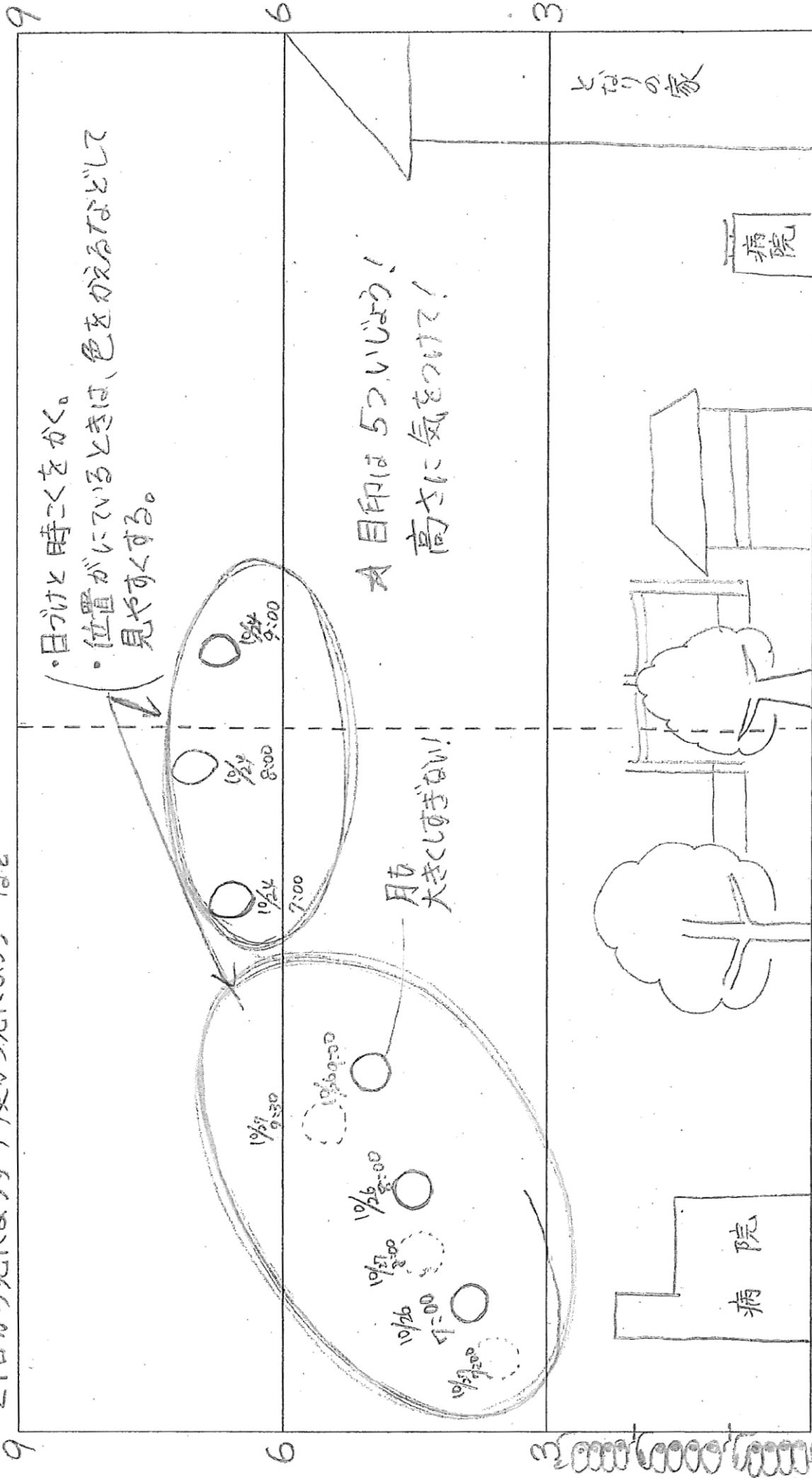
そこで、4年生の保護者の方には、自宅での観察を見守っていただきますようお願いいたします。

- ①夜の観察ですので、外に出る時はお子さんと一緒に。
- ②2日間、どの時刻でも、同じ位置から観察する。
- ③23日(金)・24日(土)・25日(日)から1日以上、26日(月)・27日(火)・28日(水)のうち1日以上、合計2日間以上取り組む。
- ④1日3回観察する。(理想は、7:00、8:00、9:00など1時間ごと。しかし、30分ごとや見ることが出来る時間など、各自の都合に合わせて取り組んでかまわない。)
- ⑤細かい変化に気を付けて観察する(「だいたいここあたり」ではなく、「この目印の上」「この目印と目印の間」など、正確に記録することを意識する)

5、6年生も、観察の仕方を忘れていた人もいつかかもしれません。過去の教科書を振り返りながら、ぜひ自学などでも観察や気づきを文章で表す学習をしてみてください。

(例えば)

2階から見ようす、度から見ようす など



東

南

※このカードの作り方は、^{3年}「太陽の動きしらべ」、^{4年}「星の動き」、^{5年}「雲の動き」、^{6年}「月の形の変化など」
いづれはとこで使えます。